

森のようちえん 指導者研修会

＝「運営とリスクマネジメント」 編＝

ヨーロッパで生まれ日本に伝わった森のようちえん。その形態は様々ですが、根底に通じる森のようちえんの「保育と幼児教育の考え方」とは、いったいどんなことなのでしょう？

この研修会は、これから森のようちえんを立ち上げる方たちの道しるべとなり、既に森のようちえんをしている方たちのバックボーンを築きます。

そして、この場では出会う仲間との交流・つながり作りも研修の目的のひとつです。

（「アクティビティと保育計画」編は、5月21日（土）～5月22日（日）に実施しました。）

個々のトピックをより深く掘り下げるため内容を二回に分けています。ぜひ来年も続けてご参加ください。

【実施概要】

日時：2016年10月29日（土）～30日（日） 一泊二日

場所：六甲保養荘（兵庫県西宮市）

対象：森のようちえん全国ネットワーク会員 及び
森のようちえん指導者を目指している方 及び
森のようちえんに興味のある方

参加費：①ネットワーク会員 12000 円
②一般 15000 円

※別途テキスト代 2000円が必要です。

※宿泊費と食費が別途必要です。

（詳細は裏面参照。）

※オプションの見学ツアー（10/28）に参加希望の場合は、別途見学費2000円が必要です。（5名程度）

※10/29はJRさくら夙川駅から無料送迎バスが出ます。

研修内容：講師の実践経験を元に、映像とスライドを交えた講義でわかりやすく解説します。外に出て体を動かしたり、グループでのディスカッションやワークも行います。

募集定員：30名程度（最少催行人数10名）

募集締め切り：定員に達し次第受付終了

主催：NPO法人ネイチャーマジック

【講師紹介】

内田 幸一 氏

（森のようちえん全国ネットワーク運営委員長
・飯綱高原ネイチャーセンター）



ネイチャーセンターは長野県の飯綱高原で30年に渡り子どもの野外活動を行ってきました。1978年から独自に自然の中での教育活動を推進し、1983年には同じ長野県飯綱高原に自然体験型の幼児教育活動「子どもの森幼児教室」をスタートさせる30年以上に渡り主宰者として現場に立ちました。2005年に学校法人いづな学園を創設し「こどもの森幼稚園」「グリーンヒルズ小中学校」を設立。以後2008年より森のようちえん全国ネットワーク運営委員長を務めながら、現在は全国へ向け森のようちえんの普及活動を精力的に行っています。



【講義内容】

◇10月28日（金） オプション見学ツアー（参加別途）
「森のようちえん さんぼみちの見学」

◆10月29日（土）

11:30 受付開始

12:30 開講・オリエンテーション

講義1「森のようちえんとは？」

～幼児教育としての森のようちえん～

講義2「森のようちえんの運営」

17:00 入浴

18:00 夕食

19:00 森のようちえんの保育

～森のようちえん さんぼみちの日常から～

20:00 交流会 講師：野沢俊素（森のようちえん さんぼみち）

◆10月30日（日）

9:00 講義3「森のようちえんの運営」

12:00 昼食

13:00 講義4「森のようちえんのリスクマネジメント」

15:00 まとめ・閉講

15:30 解散



【申込方法など】

▶ WEB申込みサイトにてお申し込みください
（メール・FAXでも結構です。）

▶ 講習日までに、参加費等のお振込みをお願いします。

⚠ 参加の取りやめについては、必ずご連絡ください。
10/22以降のキャンセルについては、ご入金の有無にかかわらず規定のキャンセル料を承ります。